

考えてみよう！



それぞれのことわざの意味を考えて、オリジナルことわざをつくってみよう！（下の空欄に書いてね！）
右の空欄にはイラストも描いてみよう！

犬猿の仲

けんえんのなか

☆☆☆

意 非常に仲が悪いことのたとえ。

類 水と油

対 水と魚

棚からぼたもち

たなからぼたもち

☆☆☆

意 努力なしに思いがけない幸運が転がり込んでくることのたとえ。棚の下で寝転んでいたら牡丹餅が落ちてきて、たまたま開いていた口にすくと入るの意から。

猿も木から落ちる

さるもきからおちる

☆☆☆

意 木登りが上手なサルでも時には間違えて木から落ちることがある。すぐれた専門家でも失敗することがあるということ。

類 かつば
河童の川流れ

月とすっぽん

つきとすっぽん

☆☆☆

意 月もすっぽんも同じように丸いが、比較にならないほどその違いは大きいこと。ふたつのものがひどく違っていることのたとえ。

知らぬが仏

しらぬがほとけ

☆☆☆

意 知っていれば腹の立つことでも知らなければ怒ることもなく、仏のように穏やかにしていられるということ。また、本当のことを知らずにのほほんとしている人をあざ笑って言うことは。

鶴の一声

つるのひとこえ

☆☆☆

意 たくさんの人が話し合っていてまとまりのつかない時に、一人の力のある人の一言がびしゃりと制してことをまとめること。

背に腹は変えられぬ

せにはらはかえられぬ

☆☆☆

意 大事なことのために、ほかのことを犠牲にするのはやむを得ないというたとえ

類 負うた子より抱いた子

どんぐりの背比べ

どんぐりのせくらべ

☆☆☆

意 どれもこれもたいした差が無く、特に目立つようなすぐれたものがないこと。

類 五十歩百歩